

事項	東区において発見された不発弾について									
内容	<p>1 不発弾発見に係る対応</p> <p>(1) 発見日時 令和6年10月24日（木） 16時00分頃</p> <p>(2) 発見に至る経緯 名古屋市東区葵一丁目12-23において、建物解体作業中に工事作業員が不発弾らしきものを発見し、陸上自衛隊により不発弾であることが確認された。</p> <p>(3) 不発弾の形状 米国製 250 キログラム普通爆弾 ・信管あり（弾頭、弾底の2箇所） ・直径約 36 cm 長さ約 115 cm</p> <p>(4) 合同対策本部の設置 ア 本部の名称 名古屋市東区不発弾処理合同対策本部 イ 本部長 東区長 ウ 設置日時 令和6年10月24日（木） 21時00分 エ 合同対策本部全体会議（各関係機関、区政協力委員等が参加） 令和6年11月8日（金）、令和6年12月10日（火）の計2回開催</p> <p>(5) 広報 ア 避難対象区域内の住民等に対して広報チラシを計2回全戸配付 イ 名古屋市公式ウェブサイト、名古屋おしえてダイヤル 等</p> <p>2 処理作業当日（令和6年12月15日（日））における対応</p> <p>(1) 避難対象区域 不発弾処理現場から概ね半径300メートル以内の区域</p> <p>(2) 避難対象世帯数及び人数 2,405世帯 3,759人</p> <p>(3) 避難所及び避難者数</p> <table data-bbox="379 1854 1257 1973"> <tr> <td>ア 愛知大学車道校舎1階</td> <td>避難者</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>イ 葵コミュニティセンター</td> <td>避難者</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>ウ 東桜会館ギャラリー</td> <td>避難者</td> <td>24人</td> </tr> </table>	ア 愛知大学車道校舎1階	避難者	43人	イ 葵コミュニティセンター	避難者	20人	ウ 東桜会館ギャラリー	避難者	24人
ア 愛知大学車道校舎1階	避難者	43人								
イ 葵コミュニティセンター	避難者	20人								
ウ 東桜会館ギャラリー	避難者	24人								

(4) 交通機関等への影響

ア 一般道路

桜通、錦通等の一部を通行止め

規制時間：午前9時30分から午後0時17分

イ 名古屋市営地下鉄

東山線栄～池下間において運休

運休本数 78 本

桜通線太閤通～今池間において運休

運休本数 37 本

ウ 名古屋市営バス

栄 15 系統及び東巡回においてう回運行（休止バス停発生）

う回本数 11 本

(5) 動員数

陸上自衛隊員、区役所職員、財政局市税事務所職員、警察署員、消防署員、土木事務所職員、環境事業所職員、上下水道局職員をはじめ、区政協力委員、消防団員等、計 345 人（車両 47 両）が、不発弾の安全化処理、住民の避難誘導及び周辺の警戒等に従事

(6) 経過

時 間	内 容
午前 8 時 30 分～	避難広報開始、避難所開設
午前 9 時 00 分	警戒区域の設定（災害対策基本法第 63 条）
午前 9 時 00 分～	避難誘導、防火警備開始
午前 9 時 30 分～	道路交通規制開始
午前 9 時 55 分	避難広報終了
午前 9 時 58 分	避難完了確認
午前 10 時 00 分	信管除去作業開始
午後 0 時 07 分	信管除去後、本部長による安全宣言 警戒区域および避難解除 地下鉄運休解除
午後 0 時 17 分	交通規制解除 市バスう回運行解除
午後 0 時 23 分	避難所閉鎖
午後 0 時 57 分	不発弾搬出
午後 1 時 08 分	名古屋市東区不発弾処理合同対策本部解散

備考

事項	<p>令和6年度市災害対策本部運営訓練（災害応急対策図上訓練）の成果について</p>
内容	<p>11月5日（津波防災の日）に近接して、令和6年11月13日（水）に実施しました。名古屋市災害対策本部運営訓練については、南海トラフ地震想定下の市本部の対応について訓練し、その機能及び連携体制の強化を図りました。</p> <p>その後、訓練参加した各局室職員及び防災関係機関との間で「訓練検証会議（AAR：After Action Review）」等をそれぞれ開催して現行の計画・マニュアル等に係る検証を行い、今後の課題等を明らかにしましたので報告いたします。</p> <p>1 総合評価</p> <p>令和5年度の評価結果を受け、意思決定項目を整理したことなどにより、発災直後から適時かつ漏れなく指示及び調整を行い得る状態にあり、対応速度の向上の課題に向けた改善は進んでいる。</p> <p>一方、状況に応ずる会議運営、対策全般のタスク管理、初動における情報収集等に課題があることが分かった。</p> <p>2 今後の主な課題</p> <p>(1) 発災直後における会議運営のあり方の確立</p> <p>ア 映像（ヘリ・ドローン等）情報を重視した効率的な準備と運営 イ 被害推計に合わせて今後市民が直面するリスク等について報告</p> <p>(2) 本部室事務局の統制・調整機能の強化</p> <p>全体のタスク管理と資源（人員等）の優先配分を適切に行う体制の具体化</p> <p>(3) 無人航空機等による情報収集の強化</p> <p>応急被害調査の早期実施についてマニュアルに追加（協定事業者との調整）</p> <p>(4) 津波避難指示（大津波警報）発令に係る盲点の解消</p> <p>ア 情報配信システムの設定の見直し 津波の警報発表と避難指示発令の連動・自動化 イ 職員参集の安全性確保 避難指示発令区域内に所在する区役所（港区・中川区）への区指定動員等の参集要領の明確化</p> <p>3 今後の主な予定</p> <p>(1) 来年度の外部訓練評価に向けた準備 (2) 上記課題に応ずる検討・調整（関係する計画・マニュアルの修正等）</p>
備考	



事項	「なごや水道・下水道連続シンポジウム」(第4回)の開催について																		
内容	<p>1 趣旨 将来にわたり持続可能な上下水道事業とするために解決すべき課題について、市民の皆さまとともに考え、事業のあり方について共感いただくきっかけづくりの場とすることを目的に、今年度、「なごや水道・下水道連続シンポジウム」を実施しており、第4回を2月に開催します。</p> <p>2 開催概要</p> <table border="1" data-bbox="229 663 1409 801"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>テーマ</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和7年2月2日(日) 午後2時開始</td> <td>「日本～名古屋」 水道・下水道の未来はどうなる？</td> <td>名古屋都市センター 11階ホール</td> </tr> </tbody> </table> <p>(プログラム) 第1部 基調講演 「水道事業の現在位置と将来 ～水道第四世代の創生～」 環境省大臣官房審議官(元厚生労働省水道課長) 熊谷 和哉 氏 「能登半島地震から見る名古屋の役割」 名古屋大学減災連携研究センター准教授 平山 修久 氏 第2部 パネルディスカッション コーディネーター：名古屋都市センター特任アドバイザー 加藤 義人 氏 パネリスト：熊谷 和哉 氏、平山 修久 氏、横地 玉和</p> <p>3 定員 先着100名(事前申込制、定員に達し次第締切)</p> <p>4 申込方法 局公式ウェブサイトにて申込み (申込期間は、1月14日(火)9時00分から1月31日(金)17時30分まで) (https://www.water.city.nagoya.jp/category/sdgs/161977.html)</p> <p>5 主催 名古屋市上下水道局(共催：公益財団法人名古屋まちづくり公社)</p> <p>(参考) なごや水道・下水道連続シンポジウムの開催概要</p> <table border="1" data-bbox="229 1749 1409 1928"> <thead> <tr> <th></th> <th>日時</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>令和6年5月26日(日)</td> <td>“地震に強い”水道・下水道を考えよう</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和6年8月10日(土)</td> <td>みんなに“やさしい水”を考えよう</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和6年11月4日(月・祝)</td> <td>水道・下水道の“未来”を考えよう</td> </tr> </tbody> </table>	日時	テーマ	会場	令和7年2月2日(日) 午後2時開始	「日本～名古屋」 水道・下水道の未来はどうなる？	名古屋都市センター 11階ホール		日時	テーマ	第1回	令和6年5月26日(日)	“地震に強い”水道・下水道を考えよう	第2回	令和6年8月10日(土)	みんなに“やさしい水”を考えよう	第3回	令和6年11月4日(月・祝)	水道・下水道の“未来”を考えよう
	日時	テーマ	会場																
令和7年2月2日(日) 午後2時開始	「日本～名古屋」 水道・下水道の未来はどうなる？	名古屋都市センター 11階ホール																	
	日時	テーマ																	
第1回	令和6年5月26日(日)	“地震に強い”水道・下水道を考えよう																	
第2回	令和6年8月10日(土)	みんなに“やさしい水”を考えよう																	
第3回	令和6年11月4日(月・祝)	水道・下水道の“未来”を考えよう																	
備考	本件は、12月20日に市政記者クラブに資料提供予定です。																		



「日本～名古屋」 水道・下水道の 未来はどうか？

上下水道事業を取り巻く全国の潮流を踏まえ
名古屋が進むべき道を皆さまと一緒に考えます

なごや水道・下水道連続シンポジウム 第4回

開催日 令和7年2月2日(日) 14:00～16:30

会場 名古屋都市センター 11階ホール

定員 先着100名様 (事前申込制)

その他 入場無料 手話通訳・要約筆記あり



来場者特典
「名水」プレゼント

主催:  名古屋市上下水道局

共催: 公益財団法人名古屋まちづくり公社

プログラム

第1部 基調講演

「水道事業の現在位置と将来 ～水道第四世代の創生～」



講師

くまがい かずや

熊谷 和哉 氏

環境省大臣官房審議官（元厚生労働省水道課長）

1991年3月に北海道大学大学院衛生工学修士課程修了。4月に厚生省入省。2019年8月に厚生労働省水道課長、2021年10月に水資源機構理事、2024年7月より現職。

「能登半島地震から見る名古屋の役割」



講師

ひらやま ながひさ

平山 修久 氏

名古屋大学減災連携研究センター准教授

京都大学工学研究科にて博士号を取得。京都大学大学院工学研究科特定准教授、国立環境研究所主任研究員を経て、2016年より現職。専門は災害環境工学、水道工学。

第2部 パネルディスカッション

① 局説明

「名古屋の上下水道 ～4つの戦略～」

説明者 安達 博紀 名古屋市上下水道局経営企画課長

② トークセッション

パネリスト

熊谷 和哉 氏

平山 修久 氏

横地 玉和 名古屋市上下水道局長



コーディネーター



かとう よしと

加藤 義人 氏

名古屋都市センター特任アドバイザー

（株）野村総合研究所から三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）に移籍し主席研究員、執行役員を歴任。2019年より現職。岐阜大学の客員教授も務める。専門は社会資本整備等の経済効果分析、公共経営を中心に地域づくり全般。

申込方法

申込開始：令和7年1月14日（火）午前9時～

参加申込は先着順です。
上下水道局公式ウェブサイトから所定の申込フォームにてお申し込みください。

局公式ウェブサイト

<https://www.water.city.nagoya.jp/category/sdgs/161977.html>

はじめての参加も大歓迎です!!
お申込みお待ちしております。



参加申込はこちら

会場アクセス

地下鉄・JR・名鉄「金山駅」南口すぐ



～ パブリックコメントを募集します～

名古屋市上下水道経営プラン2028改定版（案）について、広く意見を募集します。
詳細は、上下水道局公式ウェブサイトをご覧ください。

募集期間 令和7年1月10日（金）～令和7年2月10日（月）

計画案の閲覧及び
意見提出はこちらから



問合せ

名古屋市上下水道局企画経理部経営企画課

TEL 052-972-3612 E-Mail keiei@jogesuido.city.nagoya.lg.jp

事項	犯罪発生状況と交通事故発生状況 ※ 数値は暫定
内容	<p><u>1 犯罪発生状況（数値等は11月末）</u></p> <p>(1) 令和6年の発生状況（）内は昨年同期比</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 愛知県内 46,979件（+3,788、+8.8%） ○ 名古屋市内 19,493件（+1,252、+6.9%） <p>(2) 名古屋市内の特徴 ⇒ 自動車盗、自転車盗が増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自動車盗 346件（+74件、+27.2%） ○ 自転車盗 5,244件（+344件、+7.0%） <p>(3) 抑止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自動車盗対策 ⇒ 複数の防犯対策を組み合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・ 盗難防止機能が高い電子キー「イモビライザー」を導入 ・ タイヤロック、ハンドルロック等を活用した物理的な対策 ・ 防犯センサー、防犯ライトなど、「音」と「光」を活用 ・ 防犯カメラ、特に「スマホ連動カメラ」の活用 ○ 自転車盗対策 ⇒ 確実な施錠の習慣付け <ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅を含めて自転車を離れる時は確実に施錠 ・ できれば「ツーロック」 <p>※ 各学校に対して鍵掛けと併せてヘルメット着用の促進</p> <p><u>2 交通事故発生状況（数値等は12/12現在）</u></p> <p>(1) 交通事故死者数（）内は昨年同期比</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 年計 愛知県：132人（-5人） 名古屋市：33人（±0人） ○ 12月計 愛知県：6人（+3人） 名古屋市：2人（+1人） <p>(2) 令和6年中の名古屋市内交通死亡事故の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 33件中20件が高齢者被害 ○ 33件中25件が交差点内及び交差点付近で発生 ○ 33件中11件が自転車乗車（すべてヘルメットの着用なし） ○ 33件中20件が日没後（18:00～6:00）に発生（10月以降は9件中7件） <p>(3) 事故防止のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢の方へ <ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行速度が遅くなる等、高齢の特性を理解し運転や横断 ・ 横断歩道の利用と確実な安全確認を呼び掛け ・ 明るい服装と反射材等の活用 ○ ドライバーの方へ <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の特性を理解した「思いやり」の運転 ・ 「歩行者優先」を意識した運転



「安心」して暮らせる「安全」な愛知に向けて

地域安全対策ニュース

NO.53

令和6年12月12日



愛知県警察本部
生活安全総務課

令和6年11月末(暫定値)の犯罪発生状況

Check Point!	刑法犯 総数	侵入盗	住宅対象 侵入盗	事務所荒し	出店荒し	自動車盗	自転車盗	性犯罪
認知件数 (件)	46,979	2,464	1,145	174	331	809	11,513	669
増減 (件)	+3,788	-298	-39	-15	-121	+164	+1,179	+215
増減比 (%)	+8.8%	-10.8%	-3.3%	-7.9%	-26.8%	+25.4%	+11.4%	+47.4%

特殊詐欺

SNS型 (※10月末暫定値)
投資詐欺・ロマンス詐欺

※性犯罪は、不同意性交等罪及び不同意いせつ罪の合計
※増減・増減比は前年同期比
※特殊詐欺、SNS型投資詐欺、ロマンス詐欺は組織犯罪特別捜査課による集計
※被害額は、ネット上で手渡し型被害による事後引き出し額を含む千円以下は切り捨て

認知件数 (件)	1,346	被害額 (円)	約37億9,274万	認知件数 (件)	582	<div style="border: 2px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 今月のチェックポイント✓ 刑法犯認知件数増加 </div> <p>令和6年11月末における愛知県の刑法犯認知件数(暫定値)は、46,979件(+3,788+8.8%)で、令和4年から増加傾向にあります。自転車盗などの乗り物盗の増加が目立ちます。</p>
増減 (件)	+100	増減 (円)	+約12億3,377万	被害額 (円)	約69億9,040万	
増減比 (%)	+8.0%	増減比 (%)	+48.2%	1件あたりの被害額 (円)	約1,201万	

Topics

一年のしめくくりは安心から♡

年末年始
家族が集まるこの時期に
あなたの周りの**防犯**を
確認しましょう！

アプリ
アイチポリス
最新の情報を！



固定電話の設定を確認！
特殊詐欺対策機能のある電話機
ならば、その機能を活用できる
設定にしましょう



イモビライザ+ハンドルロック+タイヤロック+警報装置など
複数の防犯対策を！



確実な施錠！



警報器+
防犯カメラ
複数の対策を！



「安心」して暮らせる「安全」な愛知に向けて

地域安全対策ニュース

～名古屋市～

NO. 12

令和6年12月12日



愛知県警察本部
生活安全総務課

令和6年11月末(暫定値)の犯罪発生状況

Check Point!	刑法犯総数	侵入盗	住宅対象侵入盗	事務所荒し	出店荒し	自動車盗	自転車盗	性犯罪
認知件数(件)	19,493	676	315	64	122	346	5,244	313
増減(件)	+1,252	-57	-8	+22	-20	+74	+344	+105
増減比(%)	+6.9%	-7.8%	-2.5%	+52.4%	-14.1%	+27.2%	+7.0%	+50.5%

特殊詐欺

(名古屋市部・尾張旭市を含む)

認知件数(件)	558	被害額(円)	約14億6,822万
増減(件)	-138	増減(円)	+約2億6,092万
増減比(%)	-19.8%	増減比(%)	+21.6%

※性犯罪は、不同意性交等罪及び不同意わいせつ罪の合計 ※増減・増減比は前年同期比
 ※特殊詐欺は、組織犯罪特別捜査課による集計
 ※被害額は、キャッシュカード手渡し型被害による事後引き出し額を含む 千円以下は切り捨て

今月の

チェックポイント

刑法犯認知件数増加

令和6年11月末における名古屋市の刑法犯認知件数(暫定値)は、19,493件(1,252+6.9%)で、令和4年から増加傾向にあります。自転車盗など乗り物盗の増加が大きく影響しています。

愛知県の刑法犯認知件数 46,979件(前年同期比+3,788件、+8.8%)

Topics

一年のしめくくりは安心から♡

年末年始
家族が集まるこの時期に
あなたの周りの**防犯**を
確認しましょう！



確実な施錠！

アプリ
アイチポリス
最新の情報を！



固定電話の設定を確認！
特殊詐欺対策機能のある電話機ならば、その機能を活用できる設定にしましょう



イモビライザ+ハンドルロック+タイヤロック+警報装置など
複数の防犯対策を！



警報器+防犯カメラ
複数の対策を！

交通事故発生状況(令和6年11月末暫定)

(1) 人身事故件数

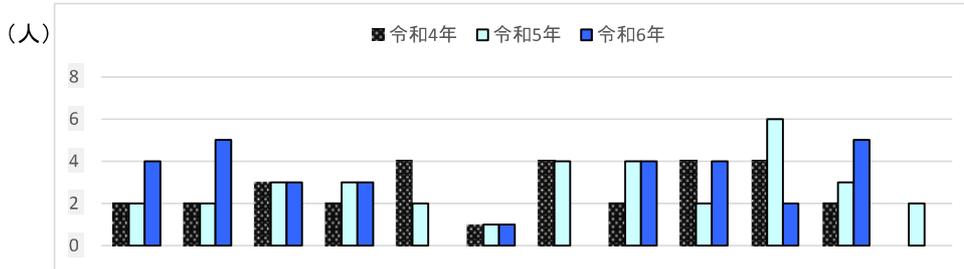
区分	愛知県			名古屋市		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	22,089	-3	0.0%	7,585	282	3.9%
死傷者数	26,178	-60	-0.2%	8,856	271	3.2%
死者数	126	-8	-6.0%	31	-1	-3.1%
重傷者数	695	34	5.1%	210	-5	-2.3%

※第11次交通安全計画の目標に対する発生率

○死者数 106.9% (目標30人未満)

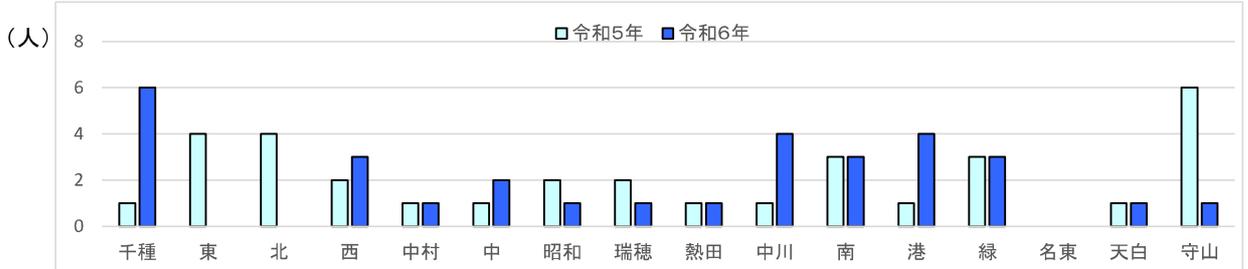
○重傷者数 151.1% (目標140人未満)

(2) 市内の月別死者数



年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R4年	2	2	3	2	4	1	4	2	4	4	2	0	30
R5年	2	2	3	3	2	1	4	4	2	6	3	2	34
R6年	4	5	3	3	0	1	0	4	4	2	5		31
前年比	2	3	0	0	-2	0	-4	0	2	-4	2		-1
増減率	100%	150%	0%	0%	-100%	0%	-100%	0%	100%	-67%	67%		-4.3%

(3) 区別死者数(令和6年11月末暫定)



区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	南	港	緑	名東	天白	守山
死者数	6	0	0	3	1	2	1	1	1	4	3	4	3	0	1	1
前年比	5	-4	-4	1	0	1	-1	-1	1	3	0	3	0	0	0	-5
増減率	500%	-100%	-100%	50%	0%	100%	-50%	-50%	-	300%	0%	300%	0%	-	0%	-83.3%

(4) 区別重傷者数(令和6年11月末暫定)



区分	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	南	港	緑	名東	天白	守山
重傷者数	7	13	9	3	21	40	10	9	3	19	10	14	24	12	11	9
前年比	-2	8	-7	-4	-11	19	7	-2	0	-10	0	5	12	10	-1	0
増減率	-22%	160%	-44%	-57%	-34%	90%	233%	-18%	0%	-34%	0%	56%	100%	500%	-8%	0%



夕方の5～7(ゴータナ)は“魔の時間”
 ～歩行者は反射材等を着用
 ドライバーは早めのライトオン～

交通事故防止の POINT

1月号

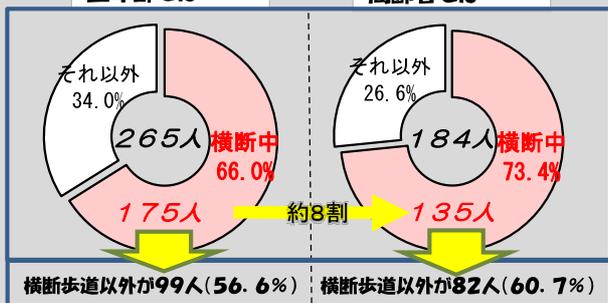


道路横断中の交通事故防止～高齢者の方と横断実験をしてみました～

【歩行者死者の特徴】 ※令和元年～令和5年に愛知県内で発生した事故をもとに作成

全年齢では…

高齢者では…



半数以上が道路を「横断中」!

横断中の約8割が高齢者!

横断中の半数以上が横断歩道以外の場所を横断!

※「それ以外」とは、背面・対面通行中、路上横臥、作業中など



歩行者死者の傾向を踏まえ、「高齢者の道路横断に関する意識調査」と「一般成人と高齢者の道路横断実験」を行いました。

※意識調査：横断歩道を利用せずに道路を横断又は横断しようとした65歳以上の高齢者620人にアンケート調査したもの
 ※横断実験：成人5人（平均41.8歳）と高齢者5人（平均82.2歳）の歩行速度を比較するなどして検証したもの

意識調査の結果

7割以上の方が道路の横断に危険を感じていませんでした!

注意すればよい
いつも横断している
車が止まってくれる

しかしながら

実験結果

一般成人に比べ高齢者の通常横断時間は約1.5倍かかりました!

※幅1.5mの道路横断時間

	一般成人	高齢者
通常横断	7.85秒	1.5倍 → 11.75秒
速足横断	4.54秒	1.4倍 → 6.35秒
斜め横断	10.83秒	1.3倍 → 14.7秒

道路を安全に横断するには?



※横断実験の様子

①横断歩道を利用しましょう!



「斜め横断」は禁止されている危険な横断方法です!

横断歩道は、ドライバー側に「歩行者がいるかも?」という意識が働きやすい場所です。

少し遠回りになっても、横断歩道を利用することで、ドライバーから気が付いてもらいやすくなります。



②横断途中でも2度目の安全確認をしましょう!

道路を渡る前に安全を確認、そして横断途中でも2度目の安全確認を行いましょう。



油断大敵!



まだまだ夕暮れ時が早い季節です。反射材、LEDバンド等の活用を忘れずに!



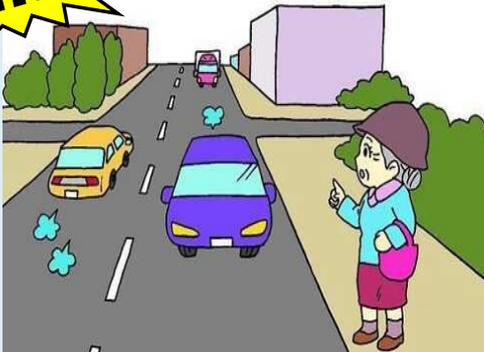
◆1月の日没時刻は、午後4時51分(1日)から午後5時19分(31日)です。

交通事故防止のポイント！



高齢者のみなさんへ

POINT!



横断時は左右の安全確認！
～横断途中に再度左の確認～



夕暮れ時・自宅付近で被害多発

高齢者事故の特徴！



あ
じ
の
ひ
ら
き

… 歩くひと

… 自転車に乗るひと

… 左から来る車と衝突

… ライトが点く頃に多発

… 近所で油断

ドライバーの方へ！

- ・ 歩行者を事故から守る気持ちを忘れずに運転して下さい
- ・ 早めのライト点灯と、ハイビームの活用も忘れずに



愛知県警察

横断歩道って自動車優先？

横断歩道は「歩行者優先」なのは知ってますよね。ところが・・・



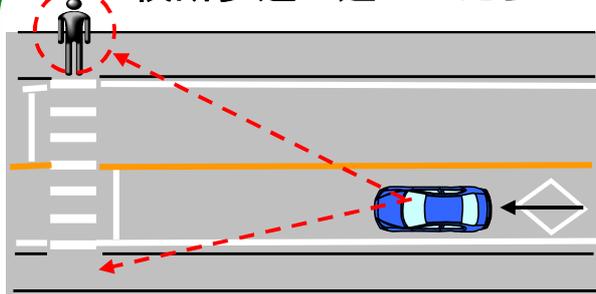
横断歩道を渡ろうと思っても、ほとんどの車は止まってくれません



「歩行者優先」を知っているのに、そのルールが守られていないのです！

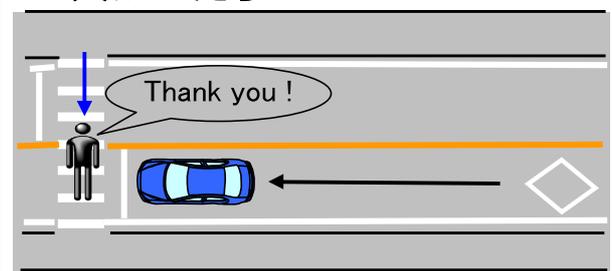
あなたは「歩行者優先」を守っていますか？

横断歩道に近づいたら・・・



横断しようとする人、横断中の人がいないか確認する

横断しようとする人、横断中の人がいたら・・・



停止して、歩行者を通行させる

横断歩道で横断しようとする人や横断中の人がいるにもかかわらず、一時停止しなかったり、歩行者の通行を妨害した場合は、「横断歩行者等妨害等違反」として検挙の対象になります！

点数：2点 反則金 大型：12,000円、普通：9,000円、二輪7,000円、原付：6,000円